

# 総目次

(2013年度26巻1号～4号)

(26巻1号)

## 論説

### Countering Norm Creation:

Tug-of-War between Norm Entrepreneurs and Norm Protectors on Access to Essential Medicines  
..... Kenki ADACHI .....1 .....1

Revisiting the Application of the Theories of International Trade and Exploring the Scope for  
Welfare-Grundnorm in International Trade Negotiations ..... Surendra BHANDARI .....15 .....15

### 中国企業の多国籍企業化

——発展途上国多国籍企業論へのインプリケーション—— ..... 中川涼司 .....53 .....53

### 劫結難逃：“时环史缘”の変数・定数交织和“人环情缘”の荣辱・盛衰转换

——中共双重诞辰虚实、中国多轮演进变幻所隐现的“时环天数・劫结天机”论考之二  
..... 夏剛 .....75 .....75

### Case Study for Peace and Reconciliation Education:

Japanese and Korean Student Exchanges in Kochi, Japan ..... Kazuyo YAMANE .....115 .....115

### 民主的ガヴァナンス構築と「人間の安全保障」

——グローバル・サウスからのアプローチ—— ..... 松下 洵 .....129 .....129

### クロアチアにおける「ネイション化」の論理

——「クロアチアの春」とユーゴスラヴィア解体過程における政治運動をめぐって——  
..... 山川 卓 .....163 .....163

【学位論文要旨および審査要旨】 .....185 .....185

(26巻2号)

## 論説

### 日本の金融政策と資本流入の影響

——無力化する国内金融政策—— ..... 大田英明 .....1 .....195

### 中、日之间及各自内部的“语沟・语通”、“语缘・语环”诸相纵论(1)

..... 夏剛 .....43 .....237

### State, Society and Japan's Peace Actors (1868-1945)

..... Ian GIBSON .....87 .....281

### 米朝間における緊張形成要因についての考察(1994-1999)

——ディフェンシブ・リアリズムの観点から—— ..... 崔正勳 .....125 .....319

### 「グローバル・ロー」序説

——「グローバル・ロー」の特徴に関する国際法学的観点からの一考察——  
..... 福嶋雅彦 .....147 .....341

### 共和主義、その限界と広がり

——スキナー、ポーコック、ネグリを通して—— ..... 松井信之 .....165 .....359

### シュンペーターにみるリーダーシップ論

..... 菖蒲 誠 .....185 .....379

The Prospect of Mediation in West Papua-Indonesia Conflict Transformation

..... Nino VIARTASIWI .....203 .....397

研究ノート

経常収支、財政収支の基本的な把握

——「国民経済計算」的視点の意義と限界—— .....奥田宏司 .....219 .....413

(26巻3号)

論 説

破底超限：薄熙來事変之“逆世流危搏”的教训（一）.....夏 剛 .....1 .....433

アメリカの量的金融緩和政策と新たな国際信用連鎖の形成についての覚書

—— BIS, IMF の Spillovers 論の批判的検討 —— .....奥田宏司 .....47 .....479

知識労働を考える

—— 21世紀型社会における労働者概念の拡大とその状態に関する考察 ——

.....関下 稔 .....73 .....505

グローバル市民社会における民間による自主規制の「正統性」

—— システム分析からの検討 —— .....川村仁子 .....99 .....531

(26巻4号)

長須政司教授 略歴・主要著作目録 ..... i

佐藤 誠教授 略歴・主要著作目録 ..... v

竹内隆夫教授 略歴・主要著作目録 .....xiii

WASSERMAN Michel 教授 略歴・主要著作目録 ..... xix

佐藤誠教授、竹内隆夫教授、長須政司教授、ミッシェル・ワッセルマン教授のご定年にあたって  
.....文 京 洙 .....xxv

退職記念特別寄稿

ハイエクの自由とセンの自由.....長 須 政 司 .....1 .....549

民主化とガバナンスのジレンマ

—— ルワンダ愛国戦線政府の評価をめぐって —— .....佐 藤 誠 .....21 .....569

東北タイの農村工業.....竹 内 隆 夫 .....45 .....593

退職記念講義

歌舞伎、オペラ、クローデル..... WASSERMAN Michel .....69 .....617

論 説

グローバル化と農民運動

—— バングラデシュ農村の環境運動にみるエイジェンシーと矛盾 ——

.....大 倉 三 和 .....79 .....627

南アフリカのカラード・コミュニティにおける先住民アイデンティティの表出

.....佐 藤 千 鶴 子 .....99 .....647

近年のアフリカの武装組織のテロリズム志向について

—— 新たな安全保障上の課題に関する仮説 —— .....白 戸 圭 一 .....119 .....667

タイ南部の船霊信仰.....関 泰 子 .....143 .....691

「ヴィラ九条山の誕生」

—— ミッシェル・ワッセルマン教授最終講義に寄せて。 —— .....加 藤 邦 男 .....167 .....715

エッセイ

京都フランス音楽アカデミー

—— 創設（1990年）から2002年まで —— ..... 田 隅 靖 子 .....195 .....743

論 説

中国的な「鮮烈」と日本的な「<sup>まろ</sup>円やか」

—— 両国の言語・文化の特質の一端（1） ..... 夏 剛 .....217 .....765

研究活動一覧 .....235 .....783

総目次（2013年度26巻1号～4号）

